

農業拠点施設指定管理者 事業報告評価総括表
【管理業務の実施状況】

施設名	農業拠点施設
指定管理者名	株式会社あびペジ
指定管理期間	平成29年4月20日 ～ 平成32年3月31日
モニタリング期間	平成29年4月20日 ～ 平成29年6月30日

評価…3点：評価の視点を満たしており、かつその内容が優れている。 2点：評価の視点を満たしている。

1点：評価の視点を満たしているとはいえないが、取り組みは見られる。 0点：評価の視点を満たしておらず、取り組みがみられない。

総合評価…S（特に優れている）：市評価と選考委員評価の合計得点が6 A（優れている）：市評価と選考委員評価の合計得点が5以上6未満

B（普通）：市評価と選考委員評価の合計得点が4以上5未満 C（多少不十分である）：市評価と選考委員評価の平均得点が2以上4未満

D（不十分である）：市評価と選考委員評価の合計得点が2未満

※各評価項目を事業計画書・収支計画書・協定書・事業報告書・実地調査の結果及び事業報告確認書に基づき以下の評価の視点で評価しました。

評価項目	評価の視点	指定管理者評価	指定管理者コメント	市評価	市意見	選考委員会評価	選考委員会意見	市と選考委員会評価合計点	総合評価	
事業の実施に関する業務	法令順守	事業の実施にあたり、関係法令を遵守している。	3	・社会保険労務士の指導に基づくスタッフ雇用。 ・衛生責任者により調理における衛生面の研修を実施。	2	事業計画書等に記載のとおり、関係法令を遵守している。	2.2	・事業計画書と月次報告書の関連性を持たせてほしい。	4.2	B
	農産物販売	我孫子市産農産物を販売し、利用促進や顧客の確保などに向けた取り組みが行われている。	3	・市内産農産物の構成比8割、市場から仕入れた農産物の構成比2割。 ・ポイントカードの導入。 ・クレジットカードの導入（7月～）準備中。	3	事業計画書等に記載のとおり、利用促進や顧客の確保に向けた取り組みが見られる。ポイントカードの発行により、消費者還元にも取り組んでいる。	3.0	・ポイントカード発行数が多く、取組みの成果が出ている。 ・農産物の市内産の割合が高い。 ・アンテナショップ時代に比べて、農産物だけでなく、委託販売品も充実した点は評価できる。	6.0	S
	加工品販売開発・製造	我孫子市産農産物を使用した加工品の販売や開発、製造を行い、利用促進や顧客の確保などに向けた取り組みが行われている。	3	・惣菜では季節の野菜を多く使用したメニュー開発している。 ・菓子では地元餅米を使用した白餅、味付け餅を製造し、ニーズに合わせて大きさや味の調整を行っている。	2	事業計画書等に記載のとおり、加工品の販売や開発・製造に取り組んでいる。	2.4	・事業計画書のとおり季節の野菜を使った研究を通して販売を行っている。 ・開発や製造の取り組みが目に見える。	4.4	B
	飲食施設	我孫子市産農産物を使用した飲食物を提供し、利用促進や顧客の確保などに向けた取り組みが行われている。	3	・メニューの殆どにおいて地元農産物を利用している。 ・サービス強化のためにホールスタッフを増員した。 ・顧客ニーズ把握のためにアンケートの実施。	3	事業計画書等に記載のとおり、利用促進や顧客の確保に向けた取り組みが見られる。計画当初は想定していなかったホールスタッフの配置や女性や子ども向けのメニューの提供など、サービスの改善に積極的な取り組みが見られる。	2.8	・グラントオープンから日が浅いが努力が感じられる。 ・野菜カレー等いずれもおいしく、見た目もスマート。 ・メニューを増やすなど顧客の希望を取り入れている。 ・ソフトクリームの販売数が残念。もっと売れると思った。	5.8	A
	学校給食	市内小中学校の学校給食に安定した我孫子市産農産物の提供を行っている。	2	・年度当初に設定した月ごとの目標値に到達しないが、着実に提供している。・コーディネーターの配置 ・学校栄養士に対してあびこん旬彩カレンダーを配布し旬を伝えた ・食育交流として市内小学校に栽培指導者で講師として参加	3	事業計画書等に記載のとおり、安定した我孫子市産農産物の提供を行っている。また、学校給食への食材提供だけでなく、小学校に農家を派遣しイチゴの管理指導やトウモロコシの皮むき体験を行うなど食育事業に積極的な取り組みが見られる。	2.8	・食育を含め真摯に取り組んでいる様子が素晴らしい。 ・食育への熱心な取り組みが評価できる。 ・農産物の提供の他、農業体験等の食育にも貢献している。 ・もっと積極的にやってほしい。	5.8	A
	イベント	農家と市民の交流や利用者増加のつながるイベントを実施している。	2	・現在までのところ、主体のイベントはないが、今後のイベント計画を企画。 ・5月に外部イベント（エンジョイ手賀沼）に協賛。 ・プレオープン、グラントオープン実施。	2	事業計画書等に記載のとおり、イベントの実施に取り組んでいる。	2.0	・これからもっと多くのイベントを行ってほしい。 ・もっと積極的にやってほしい。 ・オープン前にプレオープンをしてよかった。	4.0	B
	情報発信	WEBサイトやイベント等を利用し、積極的に情報発信を行っている。	3	直売所ホームページやフェイスブック、イベント等で情報発信している。	3	事業計画書等に記載のとおり、積極的な情報発信を行っている。農産物の利用方法のPRや小冊子「あびこん通信」を製作し配布するなど工夫が見られる。	3.0	・小冊子「あびこん通信」は心がこもった良い発信だと思う。 ・ホームページや「あびこん通信」など諸方策による情報発信に努めている。	6.0	S
	経費縮減	適正な人員配置を行い、仕入れロスや一般経費の縮減に努めている。	2	・6月はオープン月のために、仕入れ量が拡大したためロスが増えてしまった。 ・各部門が備品を購入する際は、スタッフから役員に購入。申請書を提出させ、必要性のチェックをしている。	2	事業計画書等に記載のとおり、経費縮減に努めている。	2.0	・今後も経費削減とロス管理に努めてほしい。 ・売れ残りを廃棄しない工夫をしてほしい。	4.0	B
利用者への対応業務	市民平等	市民の平等な利用の確保に取り組んでいる。	2	・登録農家以外の農家には積極的に声掛けしている。 ・納入業者においては市内商業者、ふるさと産品業者、福祉各団体にもれなく声掛けをしている。 ・直売所部門では通路を広くして車椅子対応にしている。 ・レストラン部門では子供椅子、食器の用意をしている。	2	事業計画書等に記載のとおり、市民の平等な利用の確保に取り組んでいる。	2.6	・公共施設であることを理解している。 ・きめこまやかなコミュニケーションを評価する。	4.6	B
	ニーズ把握	出荷者及び利用者のニーズを積極的に把握し、サービスに反映している。	3	・顧客ニーズの把握のためにアンケートの実施。 ・情報提供と出荷者ニーズの把握を兼ねた全体会を月1回開催。 ・他直売所に向いて価格調査。	2	事業計画書等に記載のとおり、ニーズの把握に努め、サービスに反映している。	2.2	・お客様のニーズ把握にあらゆる機会を通じて取り組んでほしい。 ・アンケートを実施し対応している。	4.2	B
	苦情対応	利用者からの苦情等を受けて対応するための体制が整っている。	2	苦情の把握と対応フロー図に基づきスタッフに朝礼や昼礼で周知している。	2	事業計画書等に記載のとおり、苦情を受けて対応する体制が整っている。	2.0	・苦情処理の一連を残してほしい。 ・アンケート実施と苦情を改善している。	4.0	B
	利用料金	利用者から利用料金を適正に徴収している。	3	適正に徴収している。	2	事業計画書等に記載のとおり、利用料金を適正に徴収している。	2.2	・利用料金の適正化に一段と注意を払ってほしい。 ・適正に徴収している。	4.2	B

農業拠点施設指定管理者 事業報告評価総括表
【管理業務の実施状況】

評価項目	評価の視点	指定管理者評価	指定管理者コメント	市評価	市意見	選考委員会評価	選考委員会意見	市と選考委員会評価合計点	総合評価	
維持管理及業務に設備するの	危機管理	自然災害、人為災害、事故等、あらゆる緊急事態に対する予防策や対応できる体制が整っている。	2	消防及び震災等の避難対応、マニュアル作成、緊急時連絡体制の確立。	2	事業計画書等に記載のとおり、緊急事態に対する予防策や対応できる体制を整えている。	2.2	• これでもかというほど丁寧に取り組みを継続してほしい。	4.2	B
	衛生管理	作業環境や従業員の健康管理、食品衛生等について、適切に対応している。	3	• 日常作業の中で消毒の徹底。 • スタッフの健康管理について、体調が悪い場合は自己申告させていたが、今後は従業員健康管理チェック表を作成し、健康管理を行う予定。	2	栽培履歴の確認や作業着着衣の徹底、手洗いの励行等により、適切に対応している。	2.0	• 今後も念には念を入れて適切に対応してほしい。	4.0	B
	備品管理	備品の管理方法が適切である。	2	あびベジで購入分の備品台帳を作成中。	2	事業計画書等に記載のとおり、備品を適切に管理している。	2.0	• 適切に管理している。	4.0	B
	清掃	施設が清潔な状態を維持している。	3	• 清掃スタッフを雇用し毎日清掃業務を行っている。 • 清掃マニュアル作成。 • 加工室及び厨房内は現場スタッフで日々行っている。	3	事業計画書等に記載のとおり、施設が清潔な状態を維持するよう清掃専門のスタッフを雇用し毎日の清掃を行っている。	2.8	• 注意に注意を重ねて取り組んでほしい。 • 毎日適切に実施し、清潔な状態である。	5.8	A
その他	市民の雇用 市内業者の活用	積極的に我孫子市民の雇用や市内業者を活用している。	3	• 市内雇用者75% (56名中42名) • 市内業者51% (51件中26件)	3	事業計画書等に記載のとおり、積極的に市民の雇用と市内業者を活用している。雇用者の約75%が市内在住者となっており、登録業者、団体についても半数以上が市内業者となっている。	3.0	• 大変良い。 • 市民雇用、市内業者活用を実施している。	6.0	S
	人材配置	安定的な管理運営を行うための適正な人員が配置されている。	2	シフトにて適材適所でローテーション制を行っている。	2	事業計画書等に記載のとおり、安定的な管理運営を行うための適正な人員を配置している。	2.2	• いまひとつ。 • ほぼ適正配置。	4.2	B
	人材育成	研修計画に沿って、人材育成を図っている。	2	• 接客マニュアルを作成済(直売所、レストラン)。 • レストランのサブ責任者にするため、将来的な社員として研修雇用している。	2	事業計画書等に記載のとおり、研修計画に沿って、人材育成を図っている。	2.0	• 接客マニュアルの徹底を。	4.0	B
	個人情報	個人情報の保護体制が適切である。	3	• PCに関しては、取扱者を特定している。 • ペーパー類の情報は施錠出来る保管庫にて保管し、情報類の持ち出しはしていない。	2	事業計画書等に記載のとおり、個人情報の保護体制を整えている。	2.2	• パソコンを管理者以外は知らないパスワードで管理している。	4.2	B
	連携体制	出荷者や市民団体、行政等と連携した事業の取り組みを行っている。	3	• 出荷者に関しては、月1回の全体会で情報交換している。 • あびこ型産地消推進協議会と連携協力し、イベントや農力発見プロジェクトの活動を行っている。	3	事業計画書等に記載のとおり、各団体と連携した事業の取り組みを行っている。農力発見プロジェクトやジャパンバードフェスティバル実行委員会、道の駅しょうなんとの連携など多くの会議に出席しており、今後の成果に期待できる。	2.8	• もっと拡大してほしい。 • 周辺施設との連携を今後期待したい。	5.8	A
平均点		2.6	平均点	2.3	平均点	2.4	平均点	4.7		

指定管理者選考委員会総評

全体的に事業計画書のとおり着実に運営をしている。ヒアリングでは指定管理者から農家と消費者を繋ぎたいという想いが感じられた。特に、生産者を小中学校に派遣した栽培等の指導はとても良い取り組みである。今後さらに農家と消費者の交流を促進させるためにも、イベントの開催や市内で行われているイベントへの参加に積極的に取り組むことを期待する。農業拠点施設として我孫子の農業のシンボリックな役割を担い、事業計画書の年間の収支を達成できるよう、引き続き、適正な管理・運営に努めていただきたい。